

創造・参加・実践
No.772

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)

QRコードで登録!

JR西労組
LINE@
新規登録受付中
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL 06-6375-9869 (代)
FAX 06-6373-4133

発行責任者 羽野 敦之
編集責任者 白井 聖二

第37回定期中央本部大会開催

安全を基礎に組織の力を高め、明るい未来を創ろう!

羽野新委員長 川端新書記長の新体制発足

JR西労組は、7月16日(水)から18日(金)の3日間、福岡アイランドシティフォーラムにおいて、第37回定期中央本部大会を開催し、代議員、執行部、傍聴、運営スタッフなど約500名が集まったほか、3日間にわたり約40名の来賓を迎えた。

大会議長に石原代議員(神戸地本)、小池代議員(福岡地本)を選出し、議事が進められた。冒頭、主催者を代表して、上村中央執行委員長が挨拶を行い、世界安全な鉄道をめざして、心理的に安全で誰もがいきいきと働き続けることが出来る職場環境を創る、2025春闘と次期春闘、組織の強化と女性参画、地域に根差した公共交通の実現と政治の重要性について、本大会に課せられた主要課題について提起をした。

議長では、福本企画部長による経過報告、羽野書記長による運動方針案など、本部執行部から報告と提起を行った。

全体質疑は2日間で、各地本・総支部、新幹線協議会、

退任された中央執行委員
「苦労様でした」

議長団に選出された石原代議員(神戸地本)と小池代議員(福岡地本)を



羽野新中央執行委員長による団結ガンバロー



新たに選出された中央執行役員



福岡県交運労協 古賀議長



連合福岡 藤田会長



挨拶する 上村中央執行委員長



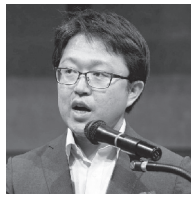
JR連合国会議員懇談会 泉副会長(衆議院議員)



滋賀県 三日月知事



福岡県 服部知事



JR西日本連合 海上副議長



JR西労組議員団会 議長 中田米子市議



参議院議員選挙 浜野推薦候補



JR連合 今井事務局長



JR西日本倉阪社長



交運共済 荻山理事長

上村中央執行委員長挨拶(要旨)

組合員の日々のご精励に敬意を表し、JR西労組運動に対するご理解・協力に感謝します。また、安全な輸送に徹し、公共交通機関の使命、あるいは大阪鉄道病院の仲間皆さんのおかげで、医療機関としての使命を果たし続けて頂いたことに対して、敬意と感謝を表します。

大阪 関西万博や広島ミモア開業、昨年を超えるインバウンドのご利用等により、直近の運輸取扱収入は、前年比で約106%となっています。また、2024年度決算は、連結営業利益約1,800億円を確保することが出来ました。これらの実績は、JR西日本グループで働く社員一人ひとりが、愚直に安全を守り、業務に精励し、生み出したものであります。組合員の皆さんの今日までのご協力にあためて感謝申し上げます。

「世界安全なJR西日本をめざして」
20年前の4月25日ヘリコプターから映し出された福知山線列車事故の映像に言葉を失いました。そのわずか9カ月後、伯備線脱線事故が発生し、亡くなった組合員の墓前で、世界安全な鉄道をめざす決意をしました。この間のJR西労組の取り組みによって、安全性は確実に向上しています。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

そして、何でも言い合える、心理的安全性の高い職場は、働きがい向上には欠かせません。引き続き労働組合としてのチェック機能を果たし、真に心理的安全性の高い職場、会社を創っていくしたいと思います。

さらに、JR西労組の要望を受け、昨年JR西日本は「カスハラ」に対する基本方針と対応マニュアルを策定しました。事例をさらに積み重ね、カスハラ撲滅に向けた取り組みを進めていく所存です。

2025春季生活闘争の振り返りと次期春闘について
2025春闘は、一律のベースアップにこだわらず、過去最高額となるベースアップ12.200円、基準昇給を含め、6%を超える賃上げを実現し、連合平均を大きく上回り、社会的責任を果たしました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。

「世界安全な鉄道をめざして」
JR西労組は、人財の確保および定着と成長に向けた提言を提起し、社員一人ひとりが誇りと働きがいを持つために、引き続き、ワークエンゲージメントを高める制度改正のみならず、地上職の大幅な諸手当改善やエリア手当の改善など、すべての社員がいきいきと働き続けることのできることをめざし、労使で議論を進めてきました。